

2025年

5月6日 火 祝

14:00 (13:30開場)

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

14:00, TUESDAY, 6TH MAY 2025

YAMAHA HALL

ヴァイオリン・リサイタル

All J. Brahms

関

SEKI TOMOTAKA
VIOLIN RECITAL
ALL J. BRAHMS

朋
岳

プログラム

ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト長調 Op.78

ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ長調 Op.100

ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 Op.108

※曲目は公式サイトをご確認ください。

※都合により曲目・曲順などを変更させていただく場合がございます

出演

関朋岳
北端祥人
〈ヴァイオリン〉
〈ピアノ〉

チケット

全席指定

5,000円 (税込)

プレイガイド情報

チケットぴあ (Pコード: 288-216)

<https://w.pia.jp/t/sekitomotaka/> [PC/スマートフォン共通]

※セブンイレブン店内端末マルチコピー機にて一般発売日以降直接購入可能

ローソンチケット (Lコード: 32432)

<https://l-tike.com/sekitomotaka/> [PC/スマートフォン共通]

※ローソンミニストップ店内端末「Loppi」にて一般発売日以降直接購入可能

イープラス

<https://eplus.jp/sekitomotaka/> [PC/スマートフォン共通]

※ファミリーマート店内端末にて一般発売日以降直接購入可能

MITT TICKET

03-6265-3201 (平日12:00~17:00)

※座席選択可能、一般発売より取り扱い

先行情報

プレイガイド先行受付 (先着)

12月14日 日 12:00~

12月22日 日 23:59

一般発売

12月26日 木 12:00~

MOON

主催: 合同会社 Moon

問い合わせ先: Mitt 03-6265-3201 (平日12:00~17:00)

※車椅子席をご希望のお客様は、必ず公演の2営業日前までに MITT TICKET にて

お電話でチケットをご購入いただきますようお願い申し上げます。お連れ様をご鑑賞される場合もチケットは必要です。

※未就学児入場不可

ヴァイオリン・リサイタル
All J. Brahms

関 朋 岳

SEKI TOMOTAKA
VIOLIN RECITAL
ALL J. BRAHMS

関 朋 岳 | ヴァイオリン

Tomotaka Seki, violin



©Shigeno Rina

2024年第20回記念ハチャトゥリアン国際コンクール(アルメニア)にてヴァイオリン部門日本人史上初の優勝及び2つの特別賞を受賞。バルトーク国際コンクール2023(ハンガリー)にて第2位及び2つの特別賞を受賞。2024年第1回グリューネヴァルト国際コンクール(ベルリン)では全ラウンド満票にて優勝。2018年第16回東京音楽コンクールでは弦楽部門第1位。同年日本音楽コンクールでもファイナリストとなる。ソリストとしては、これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、ハンガリー放送交響楽団、アルメニア国立交響楽団他、国内外の様々なオーケストラと共演している。3歳から才能教育研究会にてバイオリンを始め、2007年にはテン・チルドレンのメンバーとして国内ツアーに参加。その後10歳にしてオーケストラと初共演を果たす。2010年

全日本学生音楽コンクール小学校の部東京大会第1位、2011年全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会第1位。ロン・ティボー国際コンクール、クライスラー国際コンクールセミファイナリスト。東京音楽大学付属高校、及び東京音楽大学アーティストディプロマコースに特別特待生として在籍し卒業。在学中は福島育英会奨学生に選ばれる。その後はフランスのバリ・エコールノルマル音楽院にてフローリン・シゲティ氏に師事。これまでに原田幸一郎、神尾真由子、小林健次、神谷美千子、漆原朝子、守田マヤの各氏に師事。オーケストラや室内楽にも精力的に取り組んでおり、オーケストラでは18歳より3年半NHK交響楽団アカデミー生として研鑽を積んだ。現在は東京交響楽団や東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団をはじめ様々なオーケストラにゲストコンサートマスターとして度々招かれている。室内楽では、2017年にチェルカトレ弦楽四重奏団を結成し、第5期サントリ室内楽アカデミー生として活動。秋吉台コンクールやルーマニア国際コンクールで入賞、フィンランドでのクフモ室内楽祭ではオレグ・カガンメモリアルファンドを受賞する。フィリアホール、第一生命ホール、宗次ホールなど各地でリサイタルを開催し好評を博す。2021年にはTrio Gokokujiを結成し、ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第2位。他にも、2023年ニューヨーク・ジャパソサエティでの新作オペラにて弦楽四重奏メンバーとして初演を成功させ、またニューヨークのチェルシー音楽祭に室内楽奏者として参加するなど活動の幅を世界に広げている。2022年度ローム奨学生。使用楽器は(株)日本ヴァイオリンより特別賞与されたFrancescoRuggieri

北端祥人 | ピアノ

Yoshito Kitabata, piano



©Iwano Nishimura

大阪府出身。2016年、第6回仙台国際音楽コンクール第3位のほか、第21回宝塚ベガ音楽コンクール第2位(2009年)、日本ショパンピアノコンクール第3位(2010年)、第7回神戸芸術センター記念ピアノコンクール第1位(2015年)、リヨン国際ピアノコンクールセミファイナリストディプロマ(2015年)など、これまでに数多くの賞を受賞している。2018年、第9回リスト国際ピアノコンクール(ドイツ・ワイマール/バイロイト)においては、ドビュッシー作品の最も優れた解釈に対する特別賞を受賞した。京都市立芸術大学、同大学院を首席で修了後渡独し、ベルリン芸術大学修士課程ソリスト科、および同大学室内楽科を修了。ソリストとしてリサイタルに加え、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、京都室内合奏団、東京混声合唱団等と共演、室内楽奏者としても多くの音楽家から絶大な信頼を寄せられている。また、守重結加と組んだYpsilon Piano Duoでも積極的に活動中。近年では東京・春・音楽祭、せんくら(仙台クラシックフェスティバル)、びわ湖の春音楽祭など日本各地への音楽祭、NHK-FM「リサイタル・パッショ」への出演に加え、多数のレコーディング・プロジェクトに参加する等、活動の幅を広げている。これまでに佐々木弘美、大川恵未、椋木裕子、上野真、マルクス・グローの各氏に師事。現在、東京音楽大学および東京芸術大学附属音楽高等学校非常勤講師、東京芸術大学弦楽科伴奏助手として後進の指導にあたっている。

SEKI TOMOTAKA
VIOLIN RECITAL
ALL J. BRAHMS